



北嵯峨進路だより

～2年生版～ 第3号 令和2年9月17日発行
京都府立北嵯峨高等学校進路指導部



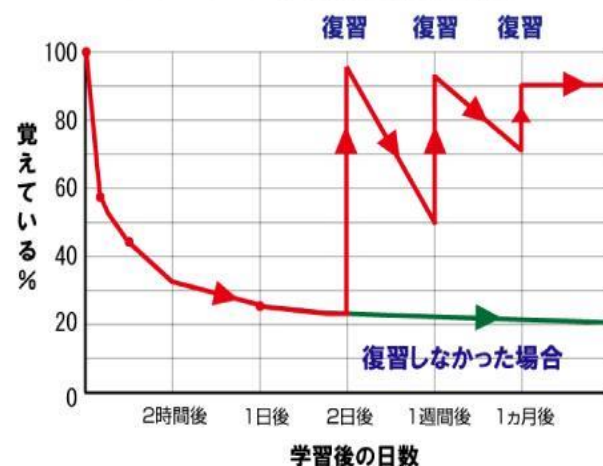
文化祭が終わり、2週間が経ちました。落ち着いて勉強に取り組めていますか。2年生の秋は高校生活の折り返し地点になります。高校生活後半に入りつつあるこの時期からは、入試を意識しClassiなども活用しながら学習スタイルを見直しておく必要があります。

日々の授業の復習が大切！

学習内容はすぐには定着しません。右の図で示すように、何度も何度も復習することで実を結びます。なかなか結果はすぐに現れるものではないので、今はあれこれ考えず勉強あるのみです！

夏休みや文化祭で気が緩んでしまった人！もう一度気を引き締めて学校の授業に臨み、苦手な分野をほったらかしにせず3年生を迎えられるよう準備しましょう。

エビングハウスの忘却曲線と復習の関係



目の前の高校生活をしっかり過ごそう！

進学・就職問わず、「高校生活で頑張ったこと」を面接や小論文で答える試験は多くあります。これは自己アピールになります。自分が「何に対して一生懸命になったか」「そこから何を学んだか」を伝えます。

では、あなたならなんと答えるでしょう。部活動・資格取得・ボランティア…何も思い当たらないという人もいるかもしれません。今のうちに頭の片隅に置いておき、「これをやってみよう」「あれに挑戦してみよう」と思えると、それが受験の時あなたの武器になるかもしれませんね。

また、「毎日学校にきちんと来ているか」「どの教科もきちんと勉強できているか」も見られます。3年生になってから学校での活動や成績を意識するのではなく、今目の前の学校生活に目標を決め過ごしていきましょう！

高校3年生、5人に1人が休日猛勉強。あなたは？

先日、Yahoo!ニュースにこんな記事がありました。高校3年の5人に1人は休日に自宅や塾で6時間以上の勉強をしていることが文部科学省の調査でわかりました。その多くの生徒は大学やその先の進学を目指し、勉強時間を高2の時より大幅に増やしているようです。一方、全く勉強しない生徒も30%を占めていたということです。日々の学習の定着や模試の振り返り等、今できることを確実に積み上げていくこと、志望校に合格するには計画的に勉強することが必要です。自分の目標を達成するためには今どのような勉強を始めるべきなのかを考えましょう。クラブ活動と両立しようと考えて頑張っている人も多くいると思います。クラブ活動と勉強の両立には切り替えが大切です。また学習を進めるには一定時間が必要です。しっかり切り替えのできる人間になってほしいです。

大学入学共通テスト トライアルを積極的に利用しよう

10月25日（日）に河合塾が実施する「高2生・高1生対象 大学入学共通テスト トライアル」（自宅受験）があります。新しい大学入学共通テストはどんな問題が出題されるのか不安に思っている人もいるかもしれません。このテストは、共通テストの模擬問題を体験できて、今後の対策法まで知ることができるものです。今後の勉強の仕方を知るためにも有効です。積極的に受験しましょう。

大学入学共通テストトライアル概要

対象：高2生・高1生

日程：10月25日（日）自宅で受験

（10月26日～11月7日の期間でも受験可）

教科：英語（リーディング・リスニング）・数学・国語（現代文・古文・漢文）

受付期間：受付中～10月16日（金）15時（締切）

先生方の経験談

高校入学後すぐに、教師になるという目標を立て、進路実現のためのスタートは早くに切ることができました。おかげで、部活動とも両立しながら、1年生のうちは順調に勉強できていました。しかし、2年生になって学習内容も難しくなり、模試でもなかなか結果が出ず、焦っていたのがちょうど今頃の時期でした。めげずに努力を続けた結果、2年間の努力がようやく実り始めたのは3年生になった頃でした。